

産地交付金の活用方法の明細（個票）

協議会名	茨城県農業再生協議会			整理番号	6	
用途名	そば・なたねの作付けの取組（基幹作のみ）					
対象作物	そば・なたね					
単 価	20,000円/10a					
課 題	<p>【令和2年度の評価】 目標達成に対し、達成率は81%であった。新型コロナウイルス感染症による中食・外食の減少により、そばの需要量が減少したことから、作付け面積が思うようにのびなかった。取組面積の目標達成に向けて引き続き支援をし、推進を行っていく。</p> <p>【令和3年度の課題】 ○稲作経営の安定には、需要に応じた生産・販売により、米価を安定させることが必要。 ○主食用米の需要が減少する中、水田のフル活用を図るため、そばの作付けを推奨する必要がある。 ○そばは湿害を受けやすいことから、排水条件が良い水田を選ぶなど適地栽培を進める必要がある。</p>					
目 標			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	水田におけるそばの作付け面積（基幹作）	目標	400ha	400ha	400ha	400ha
		実績	323ha	—	—	—
内 容	水田においてそば・なたねを作付けた農業者に対して配分する。					
具体的要件	1. 交付対象者 販売農家・集落営農。 2. 対象農地 経営所得安定対策等実施要綱別紙1に定める交付対象水田。 3. 取組要件 実需者等との間で出荷・販売契約を締結している。					
取組の確認方法	1. 交付対象者であること 営農計画書及び出荷販売状況が分かる契約書等の書類。 2. 交付対象水田であること 水田台帳、及び営農計画書。 3. 交付対象作物が作付されたこと、作付面積 農業共済との突合、もしくは現地確認により行う。 4. 取組要件 出荷・販売契約書。					
成果等の確認方法	令和4年3月までに支払対象面積を集計する。					
備考						

※ 課題や目標の数値については、必要に応じて参考となるデータを添付してください。

※ 目標が複数ある場合は、欄を追加して全ての目標について記載してください。

※ 令和3年度から新規に設定した目標については、令和2年度の目標の記載は不要です。